

まことこの道【文月】七月

ふみづき

子ゆるぎにこそ
よろづのあはれは
思ひしらるれ

吉田兼好

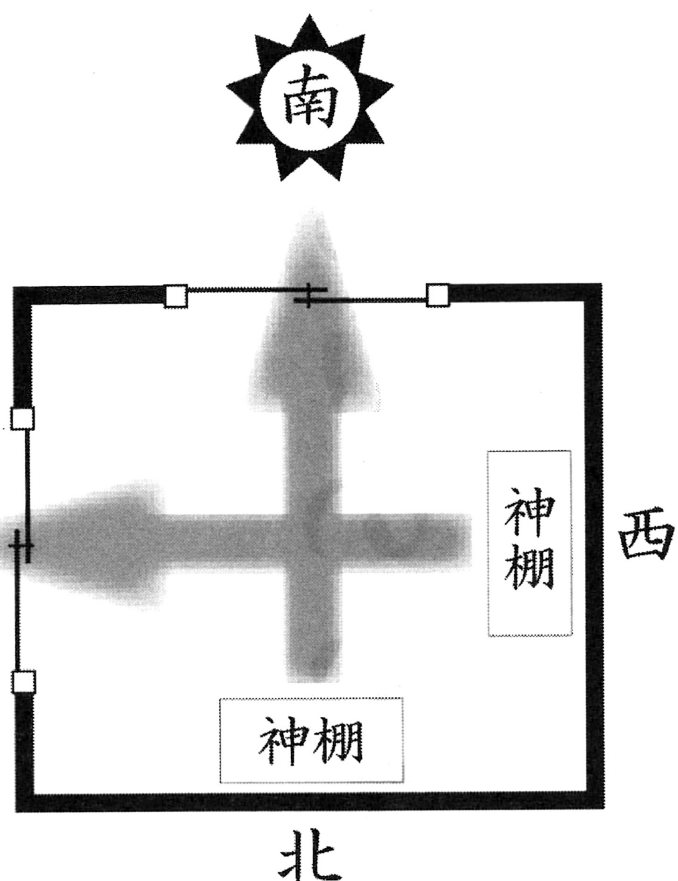


神話冊子「みんなの神さま」を無料で差し上げます。詳しくは神社庁HPをご覧ください。直接お電話(045-761-6387)下さい。

家庭祭祀のおすすめ

神棚を祀る方角

神棚を祀るときには、一般的に日が昇る東向きか、陽光が最も降り注ぐ南向きを原則に、家中で最も清浄な場所を選んでお祀りします。これは神棚が家族や家庭の守りの中心として重要だからです。



豆知識

神社は一般的に南向きか東向きに建てられていることが多いです。

しかし、地勢的問題やその神社の特別な由緒から西向きや北向きに建てられていることもあります。



神奈川県
神社庁
ウェブサイト

まことの道

七月

子ゆゑにこそよろづのあはれは
思ひしらるれ

よしだけんこう
吉田兼好

ご自由に一枚づつお持ち下さい。

神奈川県神社庁

〒235-0019横浜市磯子区磯子台20-1

TEL:045(761)6387

FAX:045(761)0100

E-mail:k-jinjacho@kanagawa-jinja.or.jp



季節のまつり

七月七日　　（七夕）

七夕は、古くは神々や祖先の霊をまつる為の祓はらいや豊作を祈る行事でした。そこに彦星と織姫が年に一度だけ天の川に橋を架けて会う星祭の風習や、織物の上手な織姫にあやかり、裁縫の上達を願う行事が合わさり、学問や諸芸の上達を祈る行事へと変化していきました。

今では神さまが宿るとされる笹竹を用い、様々な笹飾りをつけて、技能上達や目標達成、商売繁盛や無病息災などを七月七日、七夕の星空にお祈りします。